6.研修

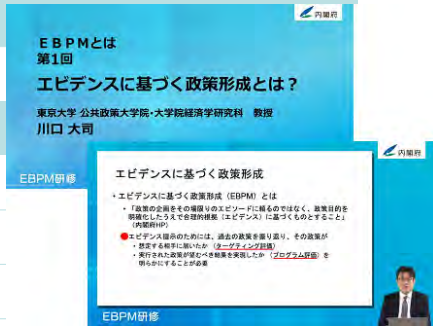
経済研修所

経済分析等の専門知識の習得を目的として、計量経済分析、経済理論等の研修を実施

＜令和6年度研修計画＞

※難易度について
１⇒入門、２⇒研修内容に関してある程度知識のある方、３⇒研修内容に関して知識のある方。

研修名称		難易度	開催時期（予定）
1. EBPM研修			
EBPM研修（eラーニング）		1～3	通年(オンデマンド)
2. 計量経済分析研修			
（1） 計量経済分析入門（基礎編）	おすすめ	1（入門）	令和6年7～8月
（2） 計量経済分析入門（応用編）		2	令和6年8～9月
（3） 時系列分析実習		2～3	令和6年10～11月
（4） パネル分析実習		2～3	令和6年10～11月
3. 経済社会関連統計研修			
（1） 季節調整法研修		1～3	令和6年7月
（2） GDPを学ぶ	おすすめ	1（入門）	令和6年6月
（3） 国民経済計算（SNA）ステップアップ		2	令和6年6月
（4） アンケート調査入門	おすすめ	1（入門）	令和6年9月
（5） 標本調査入門		2	令和6年11～12月
4. 経済分析等に役立つExcel技能研修			
（1） Excel基礎（関数編）	おすすめ	1（入門）	令和6年7～8月、10～12月
（2） Excel（マクロ／VBA）初級		1～2	令和6年7月、10～11月
（3） Excel（マクロ／VBA）応用		2～3	令和6年8～9月、11～12月



※ 内閣府及び他省庁職員のみを対象としております

研修概要

目的

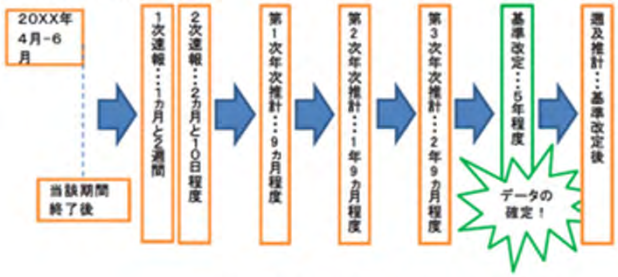
経済状況を把握する上で使用頻度が高いGDP統計について、基本的な内容を学ぶ

対象者

GDPに関する基礎的な知識を必要としている方や御関心がある方。

内閣府国民経済計算の公表

SNAのデータ確定の流れ



固定基準年方式と連鎖方式

- GDPは基本的に連鎖方式が正式系列となるため、速報はすべて連鎖方式で計算される。
- 固定基準年方式は、内訳と合計を利用する統計表のみに利用される。例えば、GDP(生産側)

	事例	統計指標	メリット	デメリット
固定基準年方式	ラスパイレス式、パーシェ式、フィッシャー式	CPI系列の大半	加法性を満たせる。	ウエイト構造が現実からずれるため、基準年から離れるほど、計算値が実際の水準がかい離する。
連鎖方式	ラスパイレス連鎖式、パーシェ連鎖式、フィッシャー連鎖式	GDP、CPI系列の一部	常に最新のウエイト構造を満たせるため、計算値が実際の水準とかい離しない。	加法性を満たせない。

第１回 6月19日 （水）	・GDP公表値の現状 ・GDPに計上される範囲と歴史的背景 ・国内総生産（生産側、支出側）の定義
第２回 6月20日 （木）	・国内総生産（生産側、支出側）の定義の続き 三面等価、GNI ・GDPと改定に合わせた推計手法の概要
第３回 6月21日 （金）	・名目と実質：固定基準年方式と連鎖方式 ・年次及び四半期の重要指標 ・GDP・SUT に関する海外主要国の国際的な潮流